

保育だより

ばら組

子供たちが入園して1週間がたとうとしています。初めの頃はおはよう！とニコニコ笑顔で登園してくる子もいれば、ちょっぴり涙が出てしまい不安そうな子も見受けられました。しかし、少しずつ慣れることができ、今では泣く子も減り、元気に登園できるようになってきました。

おやつ時間になると泣いていた子も笑顔がこぼれ、誰もいないのかな？というほど静か。子供たちも保育者もホッとできる一時です。また、くつのこうかんやかばんのかたづけとう、自分のことは自分でしようというがんばりやさんもたくさんみられ、引き続き励ましの言葉をかけ、自信がもてるようにしていきたいと思います。

今週末には給食が始まり、1日保育となります。時間も長く疲れて帰ることが多くなるかと思いますが十分な休息をとらせてあげてください。

ゆり組

新学期が始まって、1週間が過ぎ、新しく入ってきた友達3人を加え一段とにぎやかになりました。新しいクラスに戸惑う子も、一日一日過ぎていくうちに、表情が明るくなったり、友達と一生に遊ぶ姿が見られるようになりました。また、泣きながら登園するばら組さんたちの手を引いて教室まで連れて行ってあげたり、ハンカチで涙を拭いてあげたりするほほえましい光景があらこちらで見られます。少しずつお兄さんお姉さんらしくなってきたなあ…と頼もしく感じています。

すみれ組

誇らしげにすみれのバッチを胸につけた子供たち。年長組になったことがとても嬉しそうで、新しいクラスに入って自分の名前を探したり、ほかのクラスになったお友達の様子を見に行ったりと、そわそわ嬉しそうにしています。

年長になった！とはいえ、まだ1週間。成り立てほやほやのすみれ組。泣いているばらさんになんとかしてあげようと悩んでいたりと、去年の下駄箱に靴を入れようとしたりと、何もかも新しいことでドキドキしているようです。まだまだ落ち着くまでには少し時間がかかりそうです。4月は園生活がスムーズにでき楽しく生活ができることを第1の目標にしています。不安や緊張で疲れていることと思いますので、お家でもどうぞたっぷりスキンシップやコミュニケーションをとって新しい生活への不安を取り除いてあげてください。

以上が4月5日から10日までの出来事でした。